

氏名	森 正樹	部署	共通教育科	職名	准教授
研究分野	特別支援教育・障害児保育・臨床発達心理学・学校コンサルテーション				
学位	修士(教育学)				
学歴	1991年東京学芸大学特殊教育学科卒業 2003年 東京学芸大学大学院修士課程教育学研究科修了				
経歴	社会福祉法人昴 こども発達センターハローキッズ地域サービス課長、宝仙学園短期大学保育学科非常勤講師、埼玉純真女子短期大学こども学科助教授、埼玉県立大学保健医療福祉学部非常勤講師を経て現				
所属学会(役職)	日本発達心理学会・日本発達障害学会・日本特殊教育学会・埼玉県立大学保健医療福祉科学学会・日本臨床発達心理士会(「臨床発達心理実践研究」常任編集委員)				

【2017年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	講座「臨床発達心理学② 臨床発達心理学の専門性」	共著	ミネルヴァ書房 211頁-236頁	西本絹子/藤崎眞知代(編著)	2018年 2月28日
2	発達と保育を支える巡回相談	共著	金子書房 96頁-115頁,158頁-159頁	金谷京子(編著)	2018年 3月13日
(2) 論文					
1	学校コンサルテーションにおける教師の課題解決のファシリテーション技法に関する実践的研究	単著	臨床発達心理実践研究 第12巻 第1号	森正樹	2017年7月20日
2	学校ボランティアにおける自己チェックリストの提案ーコミュニケーションとカウンセリングマインドに着目してー	共著	子ども・教職研究 第1巻 73頁-82	森正樹 東宏之	2018年 3月23日
(3) 学会発表					
1	通常学級における特別な支援を要する子どもへの支援ー「特別支援教室」巡回相談心理士の活動を振り返るー	指定討論者	日本発達心理学会 第29回大会 関連団体企画シンポジウム	西本絹子・三宅篤子・藤野博・森正樹	2018年3月23日
(4) その他					
1	巡回相談員による担任へのコンサルテーション	単著	指導と評価 第64巻2月号 9頁-11頁	森正樹	2018年2月1日
2	特別支援教育の巡回相談を有効活用するためには?	単著	心と体の健康 第21巻第12号 38頁-40頁	森正樹	2017年12月1日
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	発達障害論	前期	発達障害の特性と支援方法に関して資料や仮想事例を作成し、これを基に学生が事例検討を通じて学ぶ実践的授業を行った。		
2	教育心理学	前期	学習・認知・動機付け・社会性等の理論を解説し、これらを教育現場の児童生徒の実態に関連付けて考える授業を展開した。		
3	人間発達学①②	前期	生涯発達の過程を解説した。学生の子供時代の写真や体験談等を授業に活用し、身近な事柄として発達を考える機会を提供した。		
4	教育相談	後期	いじめ・不登校・発達障害等、現今の教育現場の実態に即して学ぶ機会を提供した。仮想事例の検討など実践的内容を採り入れた。		
5	障害児保育	後期	障害のある子ども達と家族の理解と支援について、事例検討、疑似体験、ロールプレイを通じた実践的な学習の機会を提供した。		
6	家族相談援助法	後期	家族理解と相談技法に関し、独自に作成した仮想事例やワークシート、映像教材等を活用して、実践的授業を進めた。		
7	コンサルテーション論(大学院)	後期	コンサルテーションの理論的枠組みを解説した。教員自身の著作や諸研究を題材に、学生が主体的に学ぶ実践的な授業を進めた。		
(2) 演習					
1	カウンセリング技法③⑥	後期	紙上訓練・模擬面接・グループワーク・ロールプレイ等で、対人援助に不可欠なコミュニケーション技術を体験的に学ぶ機会を提供した。		
2	学校ボランティア演習	通年	教職志望学生の教育現場での体験的学習のガイダンスを行うとともに、体験の言語化と省察を促した。		

(3)実習			
2	ヒューマンケア体験実習	前期	福祉施設での体験的学習のガイダンスを行った。併せて、学生が自身の体験を言語化し省察し、共有する際のアドバイスをを行った。
(4)論文指導			
1	卒業研究指導	通年	看護学科学学生(3名)
(5)その他			
1	該当なし		
4. 社会貢献活動			
(1)講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	平成29年度 第1回 日本臨床発達心理士会東北支部 資格更新研修	日本臨床発達心理士会東北支部	「巡回相談を通じた教師と保育者のエンパワメント」
2	平成29年度 特別支援教育 コーディネーター研修会【小中コース】	埼玉県立総合教育センター	「校内支援体制の構築と外部連携の進め方」
3	越谷市指導力向上研修会・特別支援教育研修会	越谷市教育センター	「特別な支援が必要な子どもたちについて」
4	平成29年度 さいたま市免許法認定講習(特別支援教育)	さいたま市教育委員会	「発達障害教育総論」
5	臨床発達心理士 指定科目取得講習会	臨床発達心理士会	「学校コンサルテーション」
6	埼玉県立けやき特別支援学校公開講座	埼玉県立けやき特別支援学校	「特別な教育的支援を必要とする子ども達への授業実践のヒント」
7	特別支援教育 公開講座	春日部市教育委員会・埼玉県立春日部特別支援学校	特別支援教育研修会「ライフステージを通じて『つなぐ支援』と保護者との連携」
8	川越市統合保育部会	川越市統合保育部会講演会	「統合保育のあり方と現場で大切にしたい実践の可能性を開く“見方・考え方”のリフレーミング」
9	埼玉県児童福祉司任用資格認定講習	埼玉県福祉部こども安全課	「障害者福祉論・障害児の家族の理解と支援～相談援助の理念と技法～」
10	特別支援学校特別支援教育コーディネーターのためのコンサルテーションスキルアップ研修	埼玉大学教育学部	「コンサルテーションの基礎的理解」
11	発達障害基礎研修会	東葛北部地区知的障害者施設連絡協議会	「発達障害の基礎知識－理解と支援のために－」
12	越谷市児童発達センター職員研修	越谷市児童発達センター	「発達の気になる子どもと家族支援の視点」
13	埼玉県西部地区保育士会研修会	埼玉県西部地区保育士会	「保育者の可能性を開く観点と視野」
14	平成29年度 鴻巣市特別支援教育研修会	鴻巣市教育委員会	特別な教育的支援を必要とする子ども達の学びと育ちを支えるために
15	狭山市立教育センター特別支援教育研修会	狭山市立教育センター	「特別な教育的支援を要する子ども達の社会性発達支援－架空事例をもとにした検討－」
16	平成29年度 埼玉県地区別特別支援学校コーディネーター研修会	埼玉県教育委員会	「中学校支援の充実について」
17	羽生市発達障がい児・者支援のための研修会	羽生市健康づくり推進課	「教育・保育実践における発達支援－実践者の可能性を開く“見方・考え方”－」
(2)国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	埼玉県教育委員会	埼玉県特別支援教育推進委員会委員(副委員長)	現在に至る
2	埼玉県教育委員会	埼玉県障害児就学支援委員会委員	現在に至る
3	川越市こども未来部保育課	統合保育に関する専門的助言	現在に至る
4	埼玉県立春日部特別支援学校	学校評議員	現在に至る
5	越谷市教育委員会	発達支援に関する専門的助言	現在に至る
6	三芳町教育委員会	特別支援教育に関する専門的助言	現在に至る
7	志木市健康福祉部子ども家庭課	障害児保育に関する専門的助言	現在に至る
8	狭山市教育センター	特別支援教育に関する専門的助言	現在に至る
9	鴻巣市立教育支援センター	通級指導教室教員へのスーパーバイザー	現在に至る
10	埼玉県立越谷西特別支援学校	シラコバト連絡協議会専門部会員	～平成29年3月
11	埼玉県立越谷西特別支援学校	学校評議員	現在に至る

12	埼玉大学教育学部附属特別支援学校 特別支援教育 研究協議会	特別支援教育研究協議会 指導者	～平成30年2月
(3)ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	障害学生アドバイザー(発達障害)		
2	教職科目担当者会代表		
3	共通教育科 過半数代表者		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	平成29年度 道学教師理事長賞受賞	埼玉県立大学	平成29年3月
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		